

(様式)

独立行政法人日本原子力研究開発機構の中期目標対照表(該当箇所のみ)(案)

独立行政法人名 日本原子力研究開発機構

主務府省名 文部科学省

| 中 期 目 標 (変 更 前) | 中 期 目 標 (変 更 後) |
|--|--|
| <p>Ⅱ. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>1. エネルギーの安定供給と地球環境問題の同時解決を目指した原子力システムの研究開発</p> <p>(3) 原子力システムの新たな可能性を切り開くための研究開発</p> <p>3) 核融合エネルギーを取り出す技術システムの研究開発</p> <p>原子力委員会が定めた第三段階核融合研究開発基本計画に基づき、核融合研究開発を総合的に推進し、核融合エネルギーの実用化に向けて貢献する。</p> <p>①国際熱核融合実験炉(ITER)計画</p> <p>ITER の建設・運転等の主体となる国際事業体発足までの間、ITER 移行措置活動の実施機関として、ITER 建設の共同実施を円滑に開始するために必要な準備を実施する。国際事業体発足後は、調達や人材提供の窓口として ITER 建設活動を支援する。また、ITER 建設に係る支援と並行して、幅広いアプローチの推進を支援する。</p> <p>また、ITER 計画の技術目標の達成に貢献するため、燃焼プラズマ制御手法について ITER 運転に資する指針を得る。</p> <p>大学・研究機関・産業界の意見や知識を集約しつつ、ITER 計画を支援するとともに、ITER 計画と国内核融合研究との成果の相互還流に努める。</p> | <p>Ⅱ. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>1. エネルギーの安定供給と地球環境問題の同時解決を目指した原子力システムの研究開発</p> <p>(3) 原子力システムの新たな可能性を切り開くための研究開発</p> <p>3) 核融合エネルギーを取り出す技術システムの研究開発</p> <p>原子力委員会が定めた第三段階核融合研究開発基本計画に基づき、核融合研究開発を総合的に推進し、核融合エネルギーの実用化に向けて貢献する。</p> <p>①国際熱核融合実験炉(ITER)計画</p> <p>ITER の建設・運転等の主体となる国際事業体発足までの間、ITER 移行措置活動の実施機関として、ITER 建設の共同実施を円滑に開始するために必要な準備を実施する。国際事業体発足後は、調達や人材提供の窓口として ITER 建設活動を支援する。また、<u>幅広いアプローチ協定(核融合エネルギーの研究分野におけるより広範な取組を通じた活動の共同による実施に関する日本国政府と欧州原子力共同体との間の協定)発効前は、ITER 建設に係る支援と並行して、幅広いアプローチの推進を支援する。幅広いアプローチ協定発効後は、幅広いアプローチ協定に基づく実施機関としての業務を実施する。</u></p> <p>また、ITER 計画の技術目標の達成に貢献するため、燃焼プラズマ制御手法について ITER 運転に資する指針を得る。</p> <p>大学・研究機関・産業界の意見や知識を集約しつつ、ITER 計画<u>及び幅広いアプローチに取り組むを支援する</u>とともに、ITER 計画<u>及び幅広いアプローチ</u>と国内核融合研究との成果の相互還流に努める。</p> |

| | |
|---|--|
| <p>②炉心プラズマ研究開発及び核融合工学研究開発</p> <p>原型炉の実現に向けて、高い圧力のプラズマを定常的に維持するための研究（定常高ベータ化研究）等の炉心プラズマ研究開発を進めるとともに、増殖ブランケット・構造材料等の核融合工学研究を推進する。</p> <p>V. その他の業務運営に関する重要事項</p> <p>4. 人事に関する事項 略</p> | <p>②炉心プラズマ研究開発及び核融合工学研究開発</p> <p>原型炉の実現に向けて、高い圧力のプラズマを定常的に維持するための研究（定常高ベータ化研究）等の炉心プラズマ研究開発を進めるとともに、増殖ブランケット・構造材料等の核融合工学研究を推進する。</p> <p>V. その他の業務運営に関する重要事項</p> <p><u>4. 国際約束の誠実な履行</u> <u>機構の業務運営に当たっては、我が国が締結した原子力の研究、開発及び利用に関する条約その他の国際約束の誠実な履行に努めること。</u></p> <p><u>5. 人事に関する事項</u> 略</p> |
|---|--|